

発行所  
山武郡横芝町横芝636番地  
横芝町役場  
電話 04798-2-1111(代)  
郵便番号 289-17

# 横芝

広報

## 横芝町の人口と世帯

〈2月1日現在〉  
人口 13,655 (+38)  
男 6,628 (+4)  
女 7,027 (+34)  
世帯数 3,486 (+11)  
( )内は前月比

## 一石二鳥の計画で 助け合い方式の村ぐるみ農業

農家同志が協力しあって、豊かな農村づくりを進めていくための「村ぐるみ農業推進事業」が中台地区でスタートしました。  
この村ぐるみ農業推進事業は、専業農家を中心に稲作、畜産、園芸などを指定区域内の農民が協力して進めようという「助け合い農業方式」を五十一年に県がうちだし、このモデルケースとして同年に中台地区が選ばれ、地元の協力

## 中台地区がモデルケースで 事業計画もまとまる

と県・町の指導で現在事業が進められております。  
指定を受けた中台地区では、話し合いを積み重ね、事業推進計画もまとまりました。この計画によりますと、化学肥料の使い過ぎによる地力低下と畜産公害という問題に取り組み、園芸農家と畜産農家がタイアップし、地力増進と畜産公害の解消を推進するほか、減反政策による荒廃休耕地問題、機械の共同利用、稲わら再利用の共同たい肥集積場などの農業に関する計画のほか、墓園計画に至るまで幅広い計画がなされております。

中でも地力増進計画は、県が推進する「村ぐるみ農業推進事業」の中核でもあり、中台地区では比較的規模の大きな畜産農家が程良く分散しており、この畜産農家一戸に対して耕種農家一〇戸程度の小規模グループをつくり、家畜の糞尿を耕地に還元し、地力の回復を図ってゆこうとするもので、また耕種農家からは畜産農家に対し食糧生産によって生ずる稲わら等の副産物を提供し、一方では畜産公害の解決が図られるという一石二鳥の計画で生産環境の改善にも大いに役立つというものです。

## 屋形チーム二年連続優勝

### 町駅伝大会で九チームおさえ

第二回横芝町駅伝大会が一月三十日に行われ昨年に引き続き屋形チーム(十一ブロック)が三七分〇四秒で優勝しました。  
今大会は、二十三日に行われる予定でしたが明け方から降り出した雪のため延期されていたもので町内十一ブロックのうち十ブロックが参加しました。

競技は、一万三百メートルのコースで行われ、第一走者は大総小池(かどや前八百メートル)第三区間(かどや前早川書店千五百メートル)第四区間(早川書店山ショッピング二千七百メートル)第五区間(栗山ショッピングT

C・C入口七百メートル)第六区間(T・C・C入口北清水大木農産前千二百メートル)第七区間(大木農産上界小学校千三百メートル)までを小学生・中学生・青年・婦人会・一般の各ブロック代表選手で走破、一チームも落伍したチームはありませんでした。  
警察官、交通指導員、安全協会の役員さん方の協力で事故防止と走者の保護が行われる沿道では、自分のひいきチームの見えるのが待ちきれず、路上に身をのりだしている者、通過者を惜しめない拍手で送る者などさまざまでした。  
こうして、町民体力の向上はもとより、町民相互の友愛と団結を図ることを目的として開催された横芝町駅伝大会も盛会のうちに幕をとじました。

この大会の後、二月十一日に松尾町で行われた山武郡市ロードレース大会では、横芝町から中学生の部と一般・学生の部に九名の選手を送り、総合で第四位に入賞学生の部では、奥崎真琴君が個人の部で見事三位に入賞しました。  
**市外局番が  
変わります**  
10月10日  
5月か  
佐倉、酒々井、四街道、八街  
〇四七二〇四三四  
一部市内局番も変わります。  
四街道八一→二一、八二→二二  
八三→二三、八街九三→四三  
九四→四四、九五→四五